

中山峠の登山レポート

私は12月23日～24日の長野県にある八ヶ岳付近の中山峠に行ってきました。当日は、JR 新宿駅に集合するようになっていました。定員が15名であり1泊2日ということで、やはりフィールドスタディーの学生は参加していませんでした。しかし先日の多峰主山に参加されていたHさんという方も一緒だったので安心しました。そして集合時間になり12名で出発しました。まず新宿駅から特急あずさ3号に乗り小淵沢駅で降り、そこで乗り換えて松原湖駅でおりました。しかしその間私は天候のことを非常に心配していました。なぜなら、当日の朝の天気は雨でかなり降っていたからです。松原湖からは稲子湯というお風呂屋さんから送迎バスがでていて、それで稲子湯まで送っていただきました。東京では天気が悪かったのですが、ここに到着してみると快晴だったので、今までの不安が消えました。そしてここからいざ登山となるのですが、私が購入した登山靴は冬山に使用するには少し危険ということでHさんに冬用の重登山靴を貸していただきました。最初のほうは一般道を横断しながら山道を登るという感じでした。また今回は平年に比べて気温が暖かく0もありました。平年は-15くらいということでしたので、段違いの暖かさでした。そのこともあってか登山中にかなり汗もかいて暑くなってきたので、私を含めて何人かは上着を脱いで登っていきました。予定では3時間程で山小屋に到着することでしたが、天気も変わることなく晴れていたので少し開けたところで休憩を30分とることになりました。その看板には「這っても30分」という面白いことが書いてあり、かなり近いということがわかり安心しました。しかし、最後の道はこれまで登ってきたところより険しいので安全のためにアイゼンを付けて登るということでした。アイゼンを付けると急な段差でもすべることなく氷にがっちりと杭がささるので簡単に登ることができました。そしてついに小屋に着きました。その小屋はしらびそ小屋といって木造の趣のあるものでした。そこに着いたのがまだ16時30分で夕食が17時30分ということもあったので、談話室ですごしました。そして夕食は、今日の山登りの疲れもあってか非常においしかったです。消灯が21時だったので少し早いですが寝床につきました。朝になって窓の外を見てみると、かなり雪が積もっていました。夜に降ったもので、もう止んでいたのがよかったです。そして朝食を食べ終え、下山の時間になりました。当たり前ですが登りに比べると足や肩の負担はまったくなく、簡単に下まで降りていけました。また出発地点の稲子湯まで戻ってきて、温泉にはいりました。1日の疲れがとれたようでした。そしてここで昼食をとった後、帰りました。帰りも晴れていて、電車からは赤岳や富士山を見ることができました。今回もまた貴重な経験をさせていただきました。